

シャトルトレイン(自動往復運転)の設定

必要なもの

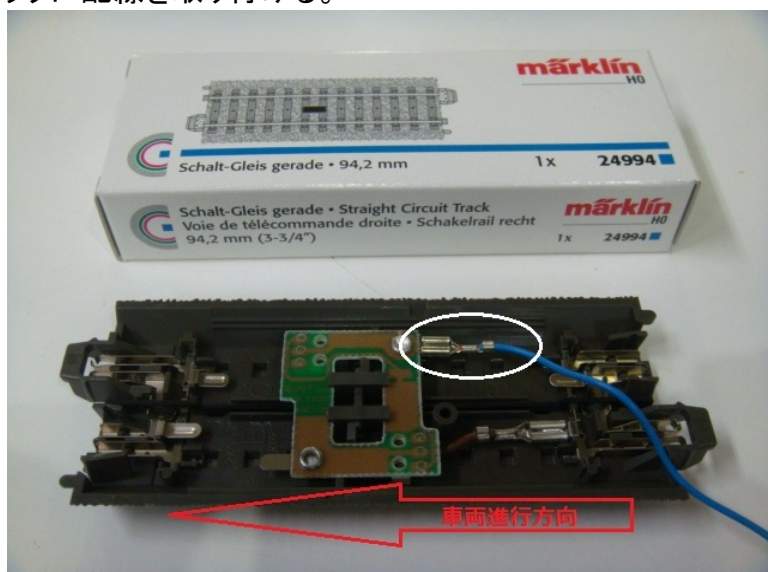
- 60880 s88デコーダー
- 24994 直線サーキットトラック (又は同等品) 2個～

準備

セントラルステーション2(以下 CS2) にs88を取り付ける。



サーキットトラックに配線を取り付ける。

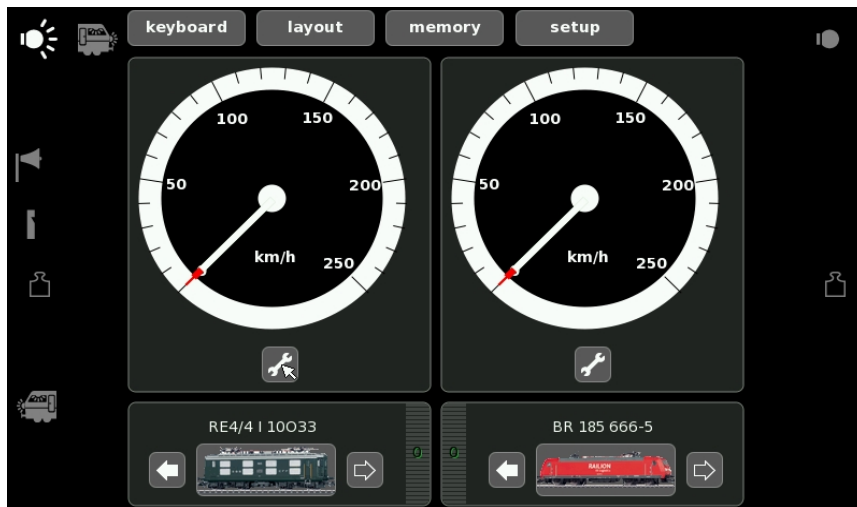


レールの設置(図は見本です) s88への結線(サーキットトラックからの配線を 1と2に差す)

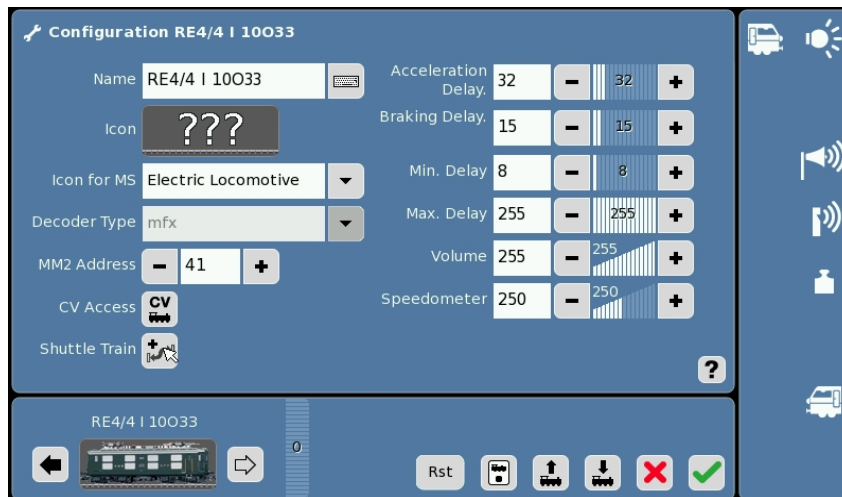


CS2での設定

シャトルトレインする機関車を選び スパナマークを押して設定モードにする。



Shuttle Train のアイコンを押す。



Start of S88 Contact を 1
Middle of S88 Contact を 0
End of S88 Contact を 2
Speed に好みの数値入れる。(機関車の最高速に対するパーセントで指定)
Duration (sec) で停止時間を指定する。



チェックマークを押して設定を確定する。
もう一度チェックマークを押して機関車の設定モードを終了する。

シャトルトレインする機関車レールに乗せる。
CS2の STOP を押して レールへ給電して、
CS2の Shuttle Train のアイコンを押して Shuttle Train 運転を開始する。



注意

この設定で サーキットトラック が、うまく反応しない場合は、
s88の T 端子に フィーダーの茶線を結線してください。

